

貯法：室温保存。開封後は湿気をさけること。
使用期限：外箱に表示の使用期限内に使用すること。
(使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用すること。)

日本標準商品分類番号	872316
承認番号	22100AMX01726000
薬価収載	2009年9月
販売開始	1963年11月
再評価結果	1984年6月

ビフィズス菌整腸剤
ビオスミン®配合散
BIOSMIN® POWDER

【組成・性状】

組成	1g中に次の成分を含有する。 ビフィズス菌……4.0mg ラクトミン……2.0mg 添加物として、パレイショデンプン、ブドウ糖、乳糖水和物、沈降炭酸カルシウム、白糖、デキストリンを含有する。
製剤の性状	白色の粉末状の散剤で、においはないか、又はわずかに特異なおいがあり、味はやや甘い。

【効能・効果】

腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用法・用量】

通常、成人1日3～6gを3回に分割経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

<適用上の注意> 調製時：アミノフィリン、イソニアジドとの配合により着色することがあるので配合をさけることが望ましい。

【薬効薬理】

1. ビフィズス菌及びラクトミンを投与することにより、腸内菌による腐敗産物の産生が抑制される（ラット）¹⁾。
2. ラクトミンを投与することにより、腸内有用菌であるビフィズス菌が増加する（ラット）²⁾（ヒト）³⁾。
3. 本剤をビフィズス菌拮抗球菌検出乳児に投与すると、腸内のビフィズス菌拮抗球菌は排除される^{4,5)}。

<作用機序>

ビフィズス菌及びラクトミンは腸内で増殖し、ビフィズス菌は乳酸と酢酸を、ラクトミンは乳酸等を産生して、腸内菌叢の正常化をはかり、整腸作用をあらわす。

【有効成分に関する理化学的知見】

- (1) ビフィズス菌 (*Bifidobacterium*)

菌種：*Bifidobacterium bifidum*

性状：白色～わずかに黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なおいがある。

- (2) ラクトミン (*Lactomin*)

菌種：*Streptococcus faecalis*

性状：白色～わずかに黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なおいがある。

*【包装】

500g、1kg

***【主要文献】

- 1) 吉原一郎他：第37回日本栄養・食糧学会総会講演要旨集（1983）
- 2) 勝又俊太郎：日本小児科学会雑誌，58（10）：893（1954）
- 3) 勝又俊太郎：日本小児科学会雑誌，58（10）：899（1954）
- 4) 本間 道他：日本小児科学会雑誌，73（3）：120（1969）
- 5) 西原 潔子：小児科診療，47（5）：745（1984）

***【文献請求先】

ビオフェルミン製薬株式会社 学術情報グループ
〒650-0021 神戸市中央区三宮町一丁目1番2号
電話 (078)332-7210 FAX (078)332-7227

大正製薬株式会社 メディカルインフォメーションセンター
〒170-8633 東京都豊島区高田3-24-1
電話 0120-591-818

製造販売元 **ビオフェルミン製薬株式会社**
神戸市西区井吹台東町七丁目3番4

* 販売  **大正製薬株式会社**
東京都豊島区高田3-24-1